

2026年5月

## 【1分解説】ミーム株とは？

政策調査部 マネジャー 山本 玲子

ミーム株とは、企業の業績や財務状況といったファンダメンタルズ（基礎的条件）とは無関係に、SNSやネット掲示板での話題性をきっかけに個人投資家の買いが集中し、株価が急騰する銘柄を指します。客観的な企業価値から大きく乖離して価格が形成されるため、短期間で利益を狙える一方、ブームが去ると急落しやすく、極めてボラティリティ（価格変動率）が高いことが特徴です。

語源である「ミーム (meme)」は、イギリスの進化生物学者リチャード・ドーキンスが著書『利己的な遺伝子』において提唱した概念で、文化的な情報が遺伝子のように複製・伝播していく様子を意味します。ネット空間で急速に拡散される画像や動画、言い回しなどの広まりは「ネットミーム」と呼ばれており、「ミーム株」という名称もこれに由来しています。このような同調行動が株式市場にも波及し、ネット上の話題性や熱狂を根拠に取引される銘柄がそう呼ばれるようになりました。

投資初心者が取引を検討する際、SNS等の盛り上がりに乗って「話題だから」と安易に買う行動は、企業の成長性に期待する本来の「投資」とは異なり、不確実性が高い「投機」に該当します。価格変動リスクが極めて高い取引であることを十分に理解し、自身のリスク許容度に応じて慎重に判断することが求められます。